

施設名	青梅市子育て支援センターはぐはぐ		
指定管理者名	株式会社 明日香		
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	担当課	子ども家庭支援課
設置目的	子育てと子どもの健やかな成長を支援する場を提供し、子育ての支援と児童福祉の増進を図る		

評価ランク	評価内容
S	協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。
A	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
B	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
C	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

評価項目	評価内容	評価方法	指定管理者評価	評価理由	市評価	評価理由	
管理状況	適性な管理の履行	協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。 ・業務の履行(清掃・巡回の回数など)は適切か ・人員配置は適切か。 ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	月報 シフト表	A	業務の履行、事業計画に基づいて業務管理を行っている。 人員配置は協定に定める配置を行っている。	A	協定の管理運営業務基準に沿った管理が実施されている。 協定に定める人員の配置が確保されている。
	事業報告	定められた期間での報告および連絡が指定管理者からされているか。	事業報告書 月報	A	協定書を遵守し締切までに報告を行っている。	A	月報(管理業務日誌・子育て支援業務日誌)および事業報告書は期日までに提出されている。
	安全性の確保	管理区域内の安全性については十分に確保されているか。 ・施設の安全性は確保されているか ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	現地調査 点検報告書 マニュアル	A	敷地内をモニター及び目視で確認を行っている。南側玄関から事務所まで距離があるため、廊下からプレイルームへの引き戸は常時安全確保の高閉鎖している。自動ドア、消防設備については、協定に沿った点検を行っている。	A	施設内を目視および防犯カメラのモニターにより確認し、管理区域内の安全性が確保されている。 自動ドア、消防設備については、協定に沿った点検がなされている。
	法令等の遵守	個人情報保護のための体制、書類および情報の整理および保管等は適正であるか。 ・市への報告は適時、適切にされているか など	現地調査	A	個人情報に関する書類(利用者票、相談記録等)は必ず鍵付きの戸棚・引き出しに保存している。書類の廃棄時はシュレッダーで処理している。	A	個人情報を含んだ書類については、鍵のかかる書庫等に適切に保管されているとともに、廃棄の際は裁断し、適切に処分されている。
	業務記録	業務等の記録は、適正に作成、整理および保管がされているか。	現地調査	A	管理・業務日誌は毎日作成しPC保存をしている。紙媒体でも保管している。	A	パソコンで作成し保管するとともに、紙出力して保管されている。
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。	緊急連絡網 緊急時対応 マニュアル	A	事故対応・災害対応のマニュアルを作成している。	A	事故発生時および災害発生時の対応マニュアルが整備されている。
		災害時等の緊急時の対応研修、訓練等を行っているか。	事業報告書	A	月1回の利用者参加の訓練の実施と、職員への災害時の対応に関する研修を行っている。	A	毎月、避難訓練を実施している。
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか ・建物や器具の破損、物品の紛失等はあるか など	現地調査	A	定期的に施設内の設備点検を行い、破損、物品の紛失が確認されたら速やかに対応を行う事としている。	A	経年劣化で修繕が必要な箇所は見受けられるが、建物や器具の破損、物品の紛失等はない。
事業効果等	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか など	事業報告書	A	コロナ禍により計画内容の一部見直し等を行ったが、計画通りの対応を行っている。	A	利用人数制限等の感染症拡大防止の対策を講じて再開した。コロナ禍であるため、事業を縮小するなどの工夫をして実施している。
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか ・利用者は事業計画どおりか(環境の変化など外部要因を考慮)	事業報告書	A	コロナ禍により計画内容の一部見直し等を行ったが、計画通りの対応を行っている。	A	コロナ禍であったため、利用人数の制限をして実施した時期があった。
	利用者意見の収集	利用者アンケート等を年1回以上実施し、利用者意見の収集をおこなっているか	アンケート実施 結果報告書	A	2023年2月にアンケートを実施し、利用者の意見を収集した。今後も継続して実施する。	A	コロナ禍での実施であり、回答数を少なく予想したが、57件もの回答があった。
		利用者の満足度を得られているか ・職員の接客対応、利用条件等は適切か	アンケート実施 結果報告書 現地調査	A	アンケート結果での満足度は高いが、常に職員の接客対応の向上の為、職員会議での話し合いや研修の実施を行っている。	S	アンケート結果は、スタッフの対応等で良好な回答を得ている。
	利用者意見に対する対応	利用者アンケート等による意見に対し、適切に改善策が講じられているか	アンケート実施 結果報告書 現地調査	A	利用者から意見や要望に対して改善出来る事項は、速やかに対応を行っている。	A	SNSを通じた要望等に対し、適切に対応をしている。
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか ・施設の設置目的を達成しているか ・市および関係機関との連携が適切に行われているか など	事業報告書 月報	A	常に市及び保健所などの行政機関と連携を図り、利用者の状況に応じて、速やかに連絡、対応依頼、情報共有を行っている。	A	市および関係機関と適切に連携をしている。
	その他提案内容等	指定管理者選定時に提案のあった事項等について、提案とおりに実施できたか	事業報告書 現地調査	A	保健師による巡回と講座、離乳食講座、親子リトミック、夏祭り、クリスマス会等を開催。その他、企業との協働で玩具体験会を開催し、普段とは違う玩具で遊んでもらった。	A	コロナ禍や一部コロナ明けでの状況に応じた事業を計画し、工夫をして実施している。
	会計	処理	管理業務の会計に関する帳簿、書類の整備および保存は適正にされているか。	現地調査	A	支出は毎月記帳し管理している。 また書類等も鍵付きのキャビネットに保管している。	A
管理		現金等の管理は適正であるか。また、金庫等の鍵の管理は適正であるか。	現地調査	A	施設に現金の保管はしておらず、購入する場合は建て替え清算。もしくは本部スタッフが購入。鍵の管理は徹底して行っている。	A	施設内では現金の管理をしていない。また、金庫の鍵は適切に管理されている。
収支状況	施設の収支決算状況	赤字決算に陥っていないか。 予算と決算に大きな相違があった場合はその相違の理由が的確である。	収支報告書	A	適正に行われている。	A	適正である。
	指定管理者の収支決算状況	経常利益率(経常利益÷売上高×100(当期経常増益額÷経常利益×100))がプラスになっており、赤字決算に陥っていない。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。
		借入金に依存した資本構造ではなく、自己資本比率(自己資本(または正味財産)÷総資本×100)が30%以上となっている。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。
	流動比率(流動資産÷流動負債×100)が100%以上になっており、事業継続の安全性に不安がない。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。	

1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数	記入欄
S	0	<p>コロナ禍の状況が昨年から変わりつつあるため、イベント等の事業計画や日々の運営対応について、職員全員で内容の見直しを行い実施してきた。そのことにより、利用者も増えてきており、昨年同様、利用者からは施設を利用出来ることへの感謝の声を多く頂いている。利用者の傾向として、昨年同様、若い世代の親の来館が増えているため、職員全員利用者に寄り添えるよう、社内外の研修への積極的な参加、職員間での対応の話し合い等を実施し、利用者がより安心して来館することが出来るような対応を行っている。会社としても職員の対応能力、専門知識の向上の為に積極的な研修対応、業務指導を実施している。昨年よりイベント数を増やしたことにより、参加者も増えてきており、イベントによっては満員となるものも増えてきた。イベントに関しては利用者より好評を得ており、今後もイベントを継続して欲しい声や、新たなイベントを実施して欲しい声も多く上がったため、次年度以降はコロナ禍の状況等を見極めて対応していく。</p> <p>Twitterでのイベント案内、施設の様子等を公開していることにより、新規の利用者も増えており、そこからまた新たな利用者同士の輪も広がり利用者が昨年よりも増えてきている。そのため、利用者が安全で安心して利用する事が出来るよう、施設内の安全管理や事故防止対応をより一層意識して対応している。</p> <p>平日の利用者数も増えているが、週末の利用者数も増えており、特に父親の来館も増えてきているため、父親も積極的に参加出来るイベントの実施や子どもへの積極的な関わりが持てるように職員がサポートを行っている。</p> <p>昨年より導入した玩具のサブスクリプションサービスが好評であるが、同時に手作り玩具の関心も高まってきているので、職員全員で業務状況を鑑みながら手作り玩具の作成を行い、利用者から好評を得ているため、次年度以降も状況を鑑みながら続けていく。</p> <p>総じて、利用者からの運営、職員について高い評価を頂いているため、これに甘んずることなく、利用者が安全安心して利用することが出来るよう、職員、会社一丸となって対応を行っていく。</p>
A	21	
B	0	
C	0	

2 市の評価、意見等

評点	数	記入欄
S	1	<p>指定管理2年度目であったが、コロナ禍であったため、子育て支援センターの利用人数制限等の感染症対策を講じての実施となった。そのため指定管理者においては、イベントの実施にあたりその都度様々な工夫をして実施し、来館者の増加に取り組んでいた。また、自主的に子育て支援センターのホームページやTwitterなどを開設し、情報発信に努めていた。今後も利用者の利便性向上のために取り組みを継続されることを期待する。</p>
A	20	
B	0	
C	0	